



朝 剣

発行：朝霞市剣道連盟（市武道館）
<http://asaken.suki-ari.net>
 編集：朝霞市剣道連盟事務局
 住所：朝霞市本町1-12-3朝霞市立武道館
 連絡先：平井 hirai.shigeoh@mbm.nifty.com

後援会会長就任にあたり

朝霞市剣道連盟少年部
 後援会会長 栗田真弘

この度、令和4年度の後援会会長を務めさせていただくこととなりました栗田真弘と申します。どうぞよろしくお願いいたします。日頃から熱心なご指導をいただいている指導部の先生方には、この場をお借りして感謝申し上げます。

子供が剣道をはじめたのは幼稚園の時に唐突に始めたと言ったことがきっかけでした。最初は基本中の基本である礼の仕方から始まり、足さばきや竹刀の握り方・振り方を教えていただきました。どの稽古も日常では体験することのできない内容で、子供にとっても新鮮で習得するのに何か月も練習が必要でした。稽古にも色々な種類がありましたが稽古以外にも習得に時間がかかったこととして印象的だったのが、防具の着脱の練習でした。まず、防具を着けるために手ぬぐいを頭に巻くのがとても難しい作業でした。手ぬぐいをやると巻けても面を着けようとするとズレてしまい着けられなかったり、見えないところにある紐を蝶々結びしなければいけなかったりと、習得に何か月もかかりました。しかし時間はおもてかかれましたが、最終的には子供たちみんなできるようになりました。今では当たり前に行えることとなっています。ほかにも朝剣だったからこそ経験できたことがたくさんありました。例えば、合宿であったりお祭りのパレードだったり、もちろん緊張感のある大会も剣道を続けていたことだからこそできる経験だと思っています。

一方で一昨年から蔓延するウィルスによって、多くの経験の場が減ってしまいました。しかし、今年は徐々に再開の兆しが見えてきました。子供たちに少しでも多くの大会やイベントに参加できるように日々先生方にご尽力いただいているので、微力ながらお手伝いできるような一杯務めさせていただきます。後援会一丸となって活動できるように皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

第67回春季青少年剣道大会(5月22日 市武道館)

五月二十一日、第六十七回春季青少年剣道大会を市武道館において実施しました。今年も小学生のみの大会となりましたが、大会後の講評では審判長の木村先生から「白熱した試合が見られ成長を感じる。これからは頑張ってください。」とお褒めの言葉を頂くなど元氣あふれる試合が繰り広げられました。

基本の部

防具組基本の部



二級の部



三級の部



四・五・六級の部



集合写真



開会式において今年度の新入会員の紹介がありました。一名だけのため「金の卵の部」の試合も兼ねての紹介となりました。吉川日菜選手一人ですよく頑張りました。

【大会結果】	優勝	準優勝	第3位
金の卵の部	-	-	-
基本の部	森 弥生子	-	-
防具組基本の部	串田昌義	-	-
4・5・6級の部	加藤颯人	瀧井康太	-
3級の部	高橋大空	関 真士	鈴木裕大
2級の部	山崎 錠	-	-

※金の卵の部は参加者が1名のため表彰者はありません。

大会結果

5月2日～5日 第118回全日本剣道演武大会（京都）
 出場：内田 明、酒井伊智郎、上村紳一郎、青木暢之、渡辺文男



5月15日
 第16回都道府県対抗少年大会朝霞地区予選会（市武道館）
 出場：山崎 錠、鳴川陽南太、川村亜藍
 山崎選手、川村選手は朝霞地区代表として7月18日埼玉県予選会に出場します。

竹刀の手入れの徹底のお願い！

6月から7月にかけて、稽古の回数、密度が増して来るシーズンです。先草破損・ささくれ・弦緩み等々、使用前、使用後の都度の点検を励行し、竹刀事故を起こさないようにしましょう。



昇段審査結果

5月15日(愛知)
 七段：青木暢之



この度七段審査に合格できました。朝剣の先生方と良い稽古させていただいた結果です、この場をお借りし御礼申し上げます。審査は初対面の先生方との立ち合い、四市、南部合同稽古に参加し多くの先生方と稽古させていただいたことも良い結果に結びついたと思います。

新入会員

古平昌行（こだいらまさゆき）一般、六段

